幺公	まちづくりの目標		健やかにいきいきと暮らせるまち	評	局名	健康福祉局
総合計画	政策	策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	価担	課室名	子育て支援課
	[;	施策	子育て家庭への支援	当	電話番号	087-839-2354
画体		基本事業	地域における子育て支援	事業	実施主体	市
系		事務事業	地域子育て支援拠点事業(子育て支援課分)	事業	期間	平成 28年度~平成 3年度

#### 【事業全体概要】

事業の概要

7 幼児及び保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育でについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業で、高松市での実施形態として平成24年度までは「ひろば型」と「センター型」に区分していた。平成25年度より実施形態が「一般型」と「地域機能強化型」に区分変更されたため、高松市では機能強化型として3施設を選定した。平成26年度より地域機能強化型が再編され、利用者支援を加算事業として特出しされることになり、高松市では利用者支援について、地域子育でコーディネート事業として平成26年度より委託実施している。

30年度

「一般型」運営方法 ・委託継続10か所(NPO法人、医療機関、社会福祉法人、子育て支援団体) 利用者支援事業3か所含む ・直営2か所(各キッズセンター) ・その他(旅費等)

概要

重点取組事業

市長マニフェスト

事務事業の類型

### 【事業の目的】

対象(何を)

乳幼児等をもつ親とその子ども

意図(どのような 子育て家庭の育児への負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育ちができる環境を整備し、地域の子育て支援機 状態にしたいか) 能の充実を図る。 状態にしたいか)

#### 【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
開催日数	日		3,067	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	-,	,

### 【事業の成果】

		W/4	7.E.D.I					中期目標
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	H30
	利用者数	人	目標値		79,000	79,500	80,000	80,000
			実績値		79,753	77,162		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	100000						達成度)
指	目標には至らなかったが、子育て親子にとっ (目標達成度) てはニーズが高い。	80000			0		-    '	·
信	CIA— AMIGINIO	60000						97.1%
	~~~	40000 20000						
	<b>√</b>	20000		1		1 1		33点
		Н	25 H26	H27	H28 H29	H30 H31	H32 L	
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
			目標値					
-			実績値					
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	1						達成度)
指	(目標達成度)	]						. 连风反)
作示								
		d	t_	<u>t</u>		1 1		
		Ĥ	25 H26	H27	H28 H29	H30 H31	H32 L	

## 【コストの推移】

	指標名	単位	平成27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成30年度(予算)
	トータルコスト	[千円]	111,212	116,633	118,470	118,789
ı	(事業費)	[千円]	105,070	110,352	112,400	112,719
	(職員人件費)	[千円]	6,142	6,281	6,070	6,070

## 【評価】

評価ランク 今後の方向性 継続 Α  $(A \sim D)$ (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

委託団体10か所と直営2か所で拠点事業を実施し、子育て家庭の育児への負担感の緩和が図れた。 利用者のニーズは多種多様であるため、幅広い情報の収集が必要である。

## 【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

利用者支援(コーディネート事業)を広く周知し、エリア内の各子育て支援拠点と関係機関との横断的連絡連携を図りながら子育て支援の充 実を目指す。

総	まち	づく	くりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評	局名	健康福祉局
合計	政	策		子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	課 宴 治		こども園総務課
計		施策		子育て家庭への支援	当	電話番号	087-839-2359
画   体   系			基本事業	地域における子育て支援	事業	実施主体	市
糸			事務事業	地域子育て支援拠点事業(こども園総務課分)	事業	 期間	平成 28年度~平成 35年度

## 【事業全体概要】

地域の子育て支援機能の充実等を図るため、私立保育所が実施する地域子育て支援拠点事業に対して助成を行う。 実施形態として、センター型、小規模型指定施設(21年度まで)等がある。 主に在宅の子育て家庭を対象に、育児相談・援助を始め、子育て親子の交流の場の提供、コミュニティセンターなどでの育児講 座を実施するものである。 事業の概要

19か所 30年度

業実施施設 17か所 1か所 1か所 1か所) 概要

重点取組事業 市長マニフェスト 事務事業の類型

#### 【事業の目的】

私立保育所及び認定こども園 対象(何を)

意図(どのような子育て家庭に対する支援機能の充実等を図る。

状態にしたいか)

#### 【事業の活動】

<u> </u>						
活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
交付対象施設箇所数	か所		19	19	19	20

### 【事業の成果】

	#未0/100未】							
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	地域子育て支援拠点事業相談件数	件	目標値		11,90	00 11,900	11,900	11,900
_15			実績値		14,80	14,760		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	16000						· * * * * ·
指	(目標達成度)	14000 12000						達成度)
憬		10000 8000						124.0%
		6000 4000	_					
		2000						35点
	*	Η̈́Z	25 H26	H27	H28 H29	H30 H31	H32 _	
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
			目標値					
_+			実績値					
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	1						法供应人
指	(目標達成度)							[達成度]
信								
		<u> </u>	ı	ı	1 1	1 1		
		Η̈́Z	25 H26	H27	H28 H29	H30 H31	H32 _	

#### 【コストの推移】

_						
	指標名	単位	平成27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成30年度(予算)
ſ	トータルコスト	[千円]	140,882	144,449	155,508	145,177
ı	(事業費)	[千円]	140,114	143,664	154,749	144,418
ı	(職員人件費)	仟円1	768	785	759	759

## 【評価】

評価ランク	Λ	今後の万同性	継続
( A ~ D )	<b>^</b>	(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	お上 がし
【昨年度の宝施状況と課題	11 (評価ランクの結里に	対する理由かどを分析して記λ)	

## 【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

業務委託施設から提出を受ける実績報告の添付書類の簡素化等により、両者の事務量を削減する。

総	ま	5	づく	(りの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評	局名	健康福祉局
合計画体系		政			子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	価   扫	課室名	こども家庭課
		ħ	施	策	子育て家庭への支援	当	電話番号	087-839-2353
			ſ	基本事業	地域における子育て支援	事業	実施主体	市
糸				事務事業	児童福祉団体等補助事業	事業	期間	平成 28年度~平成 35年度

## 【事業全体概要】

子どもを遊びに連れて行く機会の少ない母子家庭等を対象に、香川県母子寡婦福祉連合会高松支部が主催する「親子ふれあいデ :- 」事業の一部を助成する。 事業の概要

# 30年度

概要

重点取組事業 市長マニフェスト 事務事業の類型 ソフト事業 (法律による実施義務無)

### 【事業の目的】

対象(何を)

母子父子福祉団体等

意図(どのようなひとり親家庭の福祉の向上

状態にしたいか)

#### 【事業の活動】

■ 予不の行動』						
活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
補助金交付団体数	団体		1	1		

### 【事業の成果】

<u> </u>	未の成本』							
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	親子ふれあいデー参加者数	人	目標値		80	80		
		<u> </u>	実績値		85	73		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	100-						(達成度)
指標	参加申し込み数は目標値を上回る86人であ (目標達成度) ったが、直前のキャンセル等により、実績値 は若干目標値を下回った。	80-						
行示	は若干目標値を下向った。	60-						91.3%
		20-						
	~~	<u>d</u>		<u> </u>	<u> </u>	1 1		31点
		H2	5 H26	H27	H28 H29	H30 H3	1 H32 L	
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
			目標値					
_+ <del>;</del>		<u> </u>	実績値					
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	1-						(達成度)
指	(目標達成度)							(连队反)
行示								
					1 1			
		H2	5 H26	H27	H28 H29	H30 H3	1 H32	

## 【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[千円]	2,593	2,545	2,457	
事業費)	[千円]	290	190	181	
(職員人件費)	[千円]	2,303	2,355	2,276	

## 【評価】

評価ランク	D	今後の方向性	
( A ~ D )	D	(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	発止

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

ひとり親家庭等を対象に香川県母子寡婦福祉連合会高松支部が主催した親子ふれあいデー事業運営費の一部を助成した。平成29年度は、高知県立のいち動物園へ行き、29世帯73人の参加があった。

## 【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

本事業を主催していた香川県母子寡婦福祉連合会高松支部が平成29年度末で解散したこと、また事業を継続する福祉団体等がないことから 廃止とする。

総	ま	ち	ゔ゙゙゙゙゙	くりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評	局名	健康福祉局
$\sim$		政	策		子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	仙 担	課室名	こども家庭課
計画		ſ	施	策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2353
画 体系				基本事業	地域における子育て支援	事業	実施主体	市
糸			-	事務事業	子ども医療費助成事業	事業	期間	平成 28年度~平成 35年度

## 【事業全体概要】

|1 2 歳年度末までの子どもを対象に保険診療にかかる高額療養費までの自己負担分を県内現物、県外償還で助成。 |1 5 歳年度末までの中学生を対象に、入院のみ、高額療養費までの自己負担分を県内現物、県外償還で助成。

事業の概要

1 2 歳年度末までの子どもを対象に保険診療にかかる高額療養費までの自己負担分を県内現物、県外償還で助成。 30年度 1 5 歳年度末までの中学生を対象に、人院のみ、高額療養費までの自己負担分を県内現物、県外償還で助成。

概要

重点取組事業 市長マニフェスト

事務事業の類型

ソフト事業 (法律による実施義務無)

### 【事業の目的】

対象(何を)

0歳から15歳までの子ども

意図(どのような医療費に係る経済的な負担の軽減を図る

状態にしたいか)

#### 【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
支払件数	件		876,670	862,135	863,736	- ,-
	[					

### 【事業の成果】

	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
			目標値					
成	**************************************	ļ	実績値		<u>.</u>	ll		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)	1						(達成度)
標	(日标连风及 <i>)</i>							
		0		1	<u> </u>	1 1		
		н	25 H26	H27	H28 H29	H30 H31	H32 L	
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
			目標値					
			実績値					]
成果	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	11	実績値					(達成度)
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)	1	実績値					(達成度)
成果指標		11	実績値					(達成度)
成果指標		11	実績値		<u> </u>			(達成度)
成果指標		11	ij 実績値 L 25 H26	L H27		H30 H31		(達成度)

## 【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[千円]	1,630,533	1,767,106	1,749,841	1,740,667
(事業費)	[千円]	1,611,340	1,747,478	1,730,873	1,721,699
(職員人件費)	[千円]	19,193	19,628	18,968	18,968

## 【評価】

評価ランク	D	今後の方向性	継続
(A~D)	D	(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	紀全紀冗

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

他市町との比較により、制度の内容について更なる拡充が求められている。

## 【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

財政的に厳しい状況でもあり、現状維持が妥当である。

松	まちつ	がくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評	局名	教育局
総合計	政策	Ę	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	評価担	課室名	中央図書館
計	l l f	施策	子育て家庭への支援	当	電話番号	087-861-4501
画   体   系		基本事業	地域における子育て支援	事業	実施主体	市
糸		事務事業	ブックスタート事業	事業	期間	平成 28年度~平成 35年度

#### 【事業全体概要】

... 子どもが絵本と出会い、想像力を高め、読書の楽しさを知ることにより、読書習慣を身につけるとともに、保護者の子育てを 支援する。

事業の概要

ブックスタートボランティア養成講座

30年度 概要

ブックスタートパック配布

重点取組事業

市長マニフェスト 事務事業の類型 ソフト事業 (法律による実施義務無)

#### 【事業の目的】

市内の4か月児相談の対象者とその保護者

対象(何を)

絵本を介して保護者と赤ちゃんがゆっくり心触れ合うひと時を持つきっかけをつくるとともに、子どもの読書活 意図(どのような 動の推進につなげる。 状態にしたいか)

#### 【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
ブックスタートを実施した回数	回		255	228	216	216
	[					

#### 【事業の成果】

<u> </u>	未の以木』										
	成果指標名(どのような成果が得られた	こか)	単位	種別	H27		H28	H29	)	H30	中期目標 H30
	ブックスタートパックを配布した人数		人	目標値			3,476	3	3,585	3,650	3,650
				実績値			3,287	3	3,396		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	戊できたか)	4000				A				達成度)
指	4か月児相談受診時や保健師の家庭訪問時にブックスタートパックの配布を行っている	(目標達成度)	3000-	-		<u> </u>	_				· 11
惊	4か月児相談受診時や保健師の家庭訪問時にブックスタートパックの配布を行っているが、相談受診状況や転勤等により、100%の達成は難しい。		2000-								94.7%
	の達成は難しい。		1000-	-						— Г	
		حرب	ا		1						33点
			H2	5 H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32 L	
	成果指標名(どのような成果が得られた	こか )	単位	種別	H27		H28	H29	)	H30	中期目標 H30
				目標値							
				実績値							
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	<sup>戊できたか)</sup>	1_								(海武帝)
指		(目標達成度)								'	[達成度]
惊											
			0_	1		L		ı	I		
			H2	5 H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32 L	

## 【コストの推移】

	指標名	単位	平成27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成30年度(予算)
Г	トータルコスト	[千円]	10,475	10,632	10,144	9,872
	(事業費)	[千円]	2,798	2,781	2,557	2,285
	(職員人件費)	[千円]	7,677	7,851	7,587	7,587

## 【評価】

評価ランク	۸	今後の方向性	継続
( A ~ D )	A	( 拡充、継続、改善継続、縮小、廃止 )	紅色紀元

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

引き続き保健センターと連携・協力して、事業を継続実施していく必要がある。

## 【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

高松市子ども読書活動推進計画【改訂版】に基づき、家庭において本と接することが、子どもの生活の一部になるような環境づくりに配慮してまいります。 4か月児相談時に配布するブックスタートパック(絵本・ブックリスト・図書館案内)の配布数の把握に努めるとともに、各図書館で読み聞かせを行うなど、子育て支援と子どもの読書活動の推進に努めてまいります。

総	まき	うづ	< !	の目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評	局名	健康福祉局
合計	合 政策		ŧ		子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	価 担	課室名	こども園運営課
計		放	<b>拖策</b>		子育て家庭への支援	当	電話番号	087-839-2358
	画		本事業	地域における子育て支援	事業	実施主体	市	
糸			lſ	事務事業	就園等奨励事業	事業	期間	平成 28年度~平成 35年度

## 【事業全体概要】

私立幼稚園に通園する園児の保護者に対し、就園奨励費補助金又は就園費補助金を交付し、保護者の経済的負担の軽減と幼稚園教育の振興を図る。また、少子化対策事業の一環として、国立及び私立幼稚園に就園している園児のうち、第2子以降の園児に係る保育料等の一部を助成し、保護者の子育てに係る経済的負担の軽減に努める。 事業の概要

私立幼稚園就園奨励費補助事業 30年度 私立幼稚園就園費補助事業 私立幼稚園等第2子等就園費助成事業 私立幼稚園園児健康診断助成事業

重点取組事業 市長マニフェスト 1事務事業の類型

ソフト事業 (法律による実施義務無)

### 【事業の目的】

対象(何を)

補助対象となる私立幼稚園に通う園児

意図(どのような
対稚園教育の振興と少子化対策として、保護者の経済的負担を軽減する。

状態にしたいか)

### 【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
私立幼稚園就園奨励費等交付園数	園		26	19	18	18

### 【事業の成果】

	#未り以木』								
	成果指標名(どのような成果が得られた	:か)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	待機児童数(4月1日現在)	人	目標値			0 0		0 0	
  -#:				実績値		32	1 224		
果	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	400					—	(達成度)	
成果指標	共働き世帯の増加により、予想を上回る保育 需要があったため。	(目標達成度)	300-						(连成皮)
1755	mgn of the test		200-					L	
			100-						
			ل	1					
			H2:	5 H26	H27	H28 H29	H30 H31	H32 L	
	成果指標名(どのような成果が得られた	:か)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
				目標値				,	
  -#:				実績値					
果	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	戈できたか)	1_						(達成度)
成果指標		(目標達成度)							(连队反)
作示									
							1 1		
			H2:	5 H26	H27	H28 H29	H30 H31	H32 L	

## 【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[千円]	493,718	511,600	419,495	333,552
事業費)	[千円]	486,041	503,749	411,908	325,965
(職員人件費)	[千円]	7,677	7,851	7,587	7,587

## 【評価】

評価ランク 今後の方向性 継続 A  $(A \sim D)$ (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

平成27年4月の「子ども・子育て支援新制度」が始まったことによる私立幼稚園奨励費等交付園数の減少により予算の削減となった。

## 【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

幼稚園教育の振興と少子化対策の観点から、私立幼稚園児の保護者の負担を軽減し、子育て環境の向上を図るため、今後も継続して事業を実 施していく必要がある。

#### 【事中・事後評価】 平成30年度(29年度決算分)高松市事務事業評価表

総	まち	5ブ	くりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評	局名	健康福祉局
合計	合 政策			子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	価担	課室名	子育て支援課
計		施	策	子育て家庭への支援	当	電話番号	087-839-2354
	画		基本事業	地域における子育て支援	事業	実施主体	市
糸			事務事業	子育て支援対策推進事業	事業	期間	平成 28年度~平成 31年度

## 【事業全体概要】

!( 1 ) 子育て支援総合情報発信事業(子育てに関する様々な情報提供) ( 2 ) 地域組織活動育成事業(母親クラブ等の地域組織活動に対する補助事業) ( 3 ) こども未来ネットーク会議(子育て支援団体のネットワーク化) ( 4 ) 子ども・子育て支援推進計画進捗管理 ( 5 ) 「笑顔で 子育て展」開催 事業の概要

1)子育てハンドブック「たかまつらっこ」作成(子育で支援総合情報サイト「らっこネット」運営・ひとり親家庭向け情報発 30年度信事業ほか) 2)地域組織活動費補助 3)ネットワーク会議 4)子ども・子育で支援会議等 5)「笑顔で子育で展」開概要 推ほか 概要

重点取組事業 市長マニフェスト 事務事業の類型

### 【事業の目的】

対象(何を)

児童を持つ親とその子ども

意図(どのような家庭や地域における子育て機能を向上させるほか、子育て中の親の孤独感や不安感を軽減する。 状態にしたいか)

#### 【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
地域組織活動費補助団体数	団体		7	7	7	18
こども未来ネットワーク会議開催回数	回		8	6	8	10

#### 【事業の成果】

<u> </u>	#未の以木』								
	成果指標名(どのような成果が得られたか)		単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	ネットワーク会議参加者総数		人	目標値		110	120	130	165
<u></u>				実績値		153	115		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成でき	たか)	160					— г	(達成度)
指	各会議とも、参加者が減少したため、目標を 達成できなかった。	票達成度)	140- 120-			A			` '
行示	足成できながった。		100- 80-						95.8%
	<i>d</i>	~~	60- 40-						. 11
	`	مرر	20 <u>-</u> 0-		1	1 1	1 1		33点
			H2	5 H26	H27	H28 H29	H30 H31	H32 L	
	成果指標名(どのような成果が得られたか)		単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	らっこネットアクセス件数		件	目標値		48,000	49,000	50,00	50,000
_+ <u>-</u>				実績値		47,204	54,068		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成でき	たか)	60000						(海成度)
指	らっこネットの情報を提供するなど、周知に (目標 努めたためアクセス件数が伸びた。	票達成度)	40000-						(達成度)
作示	Soleteon / Exit with thoic.	. 📤 🕳	40000	-					110.3%
	4		20000						
	<b>*</b>	$\checkmark$	_ل		L	1 1	1 1		35点
		*	H2	5 H26	H27	H28 H29	H30 H31	H32 L	

#### 【コストの推移】

_						
	指標名	単位	平成27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成30年度(予算)
I	トータルコスト	[千円]	38,861	23,424	21,191	19,152
1	(事業費)	[千円]	27,422	11,726	9,886	7,847
1	(職員人件費)	仟円1	11.439	11,698	11,305	11,305

## 【評価】

評価ランク 今後の方向性 継続 A 継続、改善継続、縮小、廃止)  $(A \sim D)$ (拡充、

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

こども未来ネットワーク会議の開催により、関係機関と情報交換・共有を行った。 子育て支援に関する総合情報発信を行っているが、すべての子育て世帯に情報が行き届いているわけではない。

## 【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

タイムリーに随時更新できるネットの特性を生かした情報提供を行い、全ての子育て世帯に情報が行き届くよう様々な機会で周知を図る。

松	ま?	ちづ	くりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評	局名	健康福祉局
合	総合政策		Ţ	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	価担	課室名	子育て支援課
註		旅	策	子育て家庭への支援	当	電話番号	087-839-2354
 	体   基本事業		基本事業	地域における子育て支援	事業	実施主体	市
糸			事務事業	子育て世代親元近居等支援事業	事業	期間	平成 28年度~平成 31年度

#### 【事業全体概要】

- 国の総合戦略政策の結婚・出産・子育て支援施策に掲げられた「三世代同居・近居支援」を勘案し、たかまつ創生総合戦略の 人口減少対策施策として、子どもを安心して生み育てられ、また、高齢者等が安心して暮らせる環境づくりを目指し、親世帯と 同居又は同一小学校区に近居する子育て世帯等に対し、転居等の費用の一部を助成する。 事業の

)概要 30年度

概要

1助成対象... 賃貸:賃貸借契約に要する費用(仲介手数料、礼金等) 新築:不動産登記費用等 その他:転居に要する費用 (引っ越し費用等) 2助成額...上記「 及び 」又は「 及び 」の費用の2分の1と、助成限度額10万円(市外からの転居にあっては20万円 )を比較して低い額

重点取組事業

特別重点

市長マニフェスト

事務事業の類型

ソフト事業 (法律による実施義務無)

#### 【事業の目的】

対象(何を)

小学生以下の子どもを扶養している子ども世帯と、子どもの保護者の父母あるいはその祖父母等

意図(どのような親世帯との同居や同一小学校区への近居にかかる経費を助成することにより、核家族化を抑制するとともに、子ど **| た安心して生み育てられ、また、高齢者等が安心して暮らせる環境づくりの創出を推進する。** 状態にしたいか)

#### 【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
助成事業申請件数(市内)	件		50	46	35	
助成事業申請件数(市外)	件		19	13	10	

#### 【事業の成果】

<u> </u>	<del>************************************</del>								
	成果指標名(どのような成果が得られた	こか )	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	事業成果世帯数		件	目標値			75 7	5	45
_+				実績値			66 5	5	
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	戈できたか)	80-	-		<u> </u>			(達成度)
指揮	市外からの転入者の申請が伸び悩み、目標に は至らなかった。	(目標達成度)	60-	-			•••		
作示	は至らながった。		40-				· <u>*</u>	<u> </u>	73.3%
			20-	-					
		100				1 1			25点
			H2	5 H26	H27	H28 H29	) H30 H	31 H32	
	成果指標名(どのような成果が得られた	こか )	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
				目標値					
_+				実績値					
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	戈できたか)	1_						(法成年)
指		(目標達成度)							(達成度)
信									
			0-	1		1 1			
			H2	5 H26	H27	H28 H29	) H30 H	31 H32	

#### 【コストの推移】

指標名		単位	平成27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成30年度(予算)
	トータルコスト	[千円]		13,435	12,787	13,087
	(事業費)	[千円]		5,584	5,200	5,500
	(職員人件費)	仟円1		7,851	7,587	7,587

#### 【評価】

評価ランク	D	今後の方向性	改善継続
(A~D)	D	(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	以音經統

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

市外からの転入による当該事業利用者が少ない。また、利用者アンケートの結果によると、子育ての負担軽減の効果はあったものの、待機児 童の解消には至っていない。

## 【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

引き続き事業を実施するとともに、市外在住者に対する周知方法を検討する。 また、利用者にアンケート調査を実施し、その結果を踏まえ、子育ての負担の軽減やワーク・ライフ・バランスの実現など、様々な社会的問 題の解決に繋げる。

松	ま	ちづ	くりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評	局名	健康福祉局
総合計	[i	政策	ŧ	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	価担	課室名	こども園運営課
註		旅	策	子育て家庭への支援	当	電話番号	087-839-2358
価体系			基本事業	地域における子育て支援	事業	実施主体	市
糸	Ш		事務事業	多子世帯保育料等減免事業	事業	期間	平成 28年度~平成 35年度

## 【事業全体概要】

1. 人口減少・少子化の流れを食い止め、若い世代が2人目、3人目の子どもを持ちたいと思えるような施策を推進するため、市独自の幼稚園・保育所等の利用料の第2子以降の多子世帯への上乗せ減免等を実施する。

事業の概要

保育所・幼稚園・認定こども園・地域型保育事業 同時に在園する第2子及び18歳未満の第3子以降の無料化を実施

30年度 概要

認可外保育施設 <u>就学前の第2子及び18歳未満の第3子以降を対象に2万円/月を助成</u>

特別重点 市長マニフェスト 1-重点取組事業 事務事業の類型

ソフト事業 (法律による実施義務無)

#### 【事業の目的】

保育所等に同時に在園する第2子及び18歳未満の第3子以降(無料) 対象(何を)

認可外保育施設に在園する就学前の第2子及び18歳未満の第3子以降(月額2万円助成)

意図(どのような 状態にしたいか)

子育て世帯の経済的負担を軽減することで、2人目、3人目の子どもを持ちたいと思えるような子育て環境を整 備し、出生率の向上を図る。

#### 【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)		H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
保育施設等利用案内の作成部数			15,000	,	18,000	-,

### 【事業の成果】

	事業の成未】								100 - 100
	成果指標名(どのような成果が得られた	こか )	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	保育所・幼稚園等入所(園)児童数		人	目標値		15,514	15,848	16,148	16,260
				実績値		15,514	15,651		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	戊できたか)	20000						達成度)
指	入所(園)児童数は、増加している。	(目標達成度)	15000-	-		<u></u>	<u>\</u>	'	11
示			10000						98.8%
		~~~	5000-					[	
		<i>ح</i> ل				1 1			34点
			H2	5 H26	H27	H28 H29	H30 H31	H32 L	
	成果指標名(どのような成果が得られた	こか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
				目標値					
				実績値					
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成	戊できたか)	1_						· 法代
指		(目標達成度)							達成度)
示									
			<u></u>		I	1 1	1 1		
			H2	5 H26	H27	H28 H29	H30 H31	H32 L	

## 【コストの推移】

	指標名	単位	平成27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成30年度(予算)
I	トータルコスト	[千円]				
ı	事業費)	[千円]				
ı	(職員人件費)	[千円]				

#### 【評価】

評価ランク	۸	今後の方向性	404年
( A ~ D )	A	( 拡充、継続、改善継続、縮小、廃止 )	紅統

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

平成28年度に引続き、同時に2人以上保育施設等に入所(園)させている世帯における、在園2人目の児童についても利用者負担額を無料としたため、財政負担は大きくなっている。

## 【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

少子・超高齢社会が到来する中、人口減少の流れを食い止め、若い世代が2人目、3人目の子どもを持ちたいと思えるような施策を今後も 継続していく必要がある。